

つながる **声** のひろば

市役所への手紙や市ホームページの「市へのご意見」など、皆さんからいただいたご意見にお答えします。

今回は、本市の「物価高騰支援」に寄せられた声にお答えします。

Q1 物価高騰への対応策として、酒田市はどのような支援を行うのですか？

A1 このたび国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」が本市にも配分されることになりました。この交付金は生活者や事業者への支援に活用できるもので、本市では市民生活の安定と地域経済の活性化のため、以下の2つの事業を実施する方針です。

物価高騰対応生活応援商品券事業

市民1人につき1万円(1,000円×10枚)の紙商品券を配布します。

配布対象	すべての酒田市民
配布時期	7月以降
利用可能期間	8月1日以降(3か月間を想定)
利用可能店舗	今後実施する参加店募集に応募した市内店舗

学校給食費等の食材高騰分に対する支援

小中学校や保育所などの給食費の高騰分を酒田市が負担することで保護者負担を軽減します。

小学校	無償化※詳しくはQ5参照
小学校以外	物価高騰分を軽減

◆保護者に対して直接現金を給付するものではありません。

Q2 なぜ「デジタル」ではなく「紙」の商品券なのですか？

A2 「どなたでも公平に使えること」を最優先に考えました。「スマートフォンを持っていない」「デジタル機器の操作が苦手だ」という方でも使いやすい紙の商品券が最適だと判断しました。

Q3 商品券が届くのはどうして「7月以降」なのですか？

A3 市民の皆さま一人一人に商品券を届け、利用できるようにするためには、この事業に参加する店舗を募集したり、商品券を印刷して発送する準備をしたりする作業に一定の時間が必要です。そのため、現時点では早くても7月の発送になる予定です。

Q4 商品券はどのお店で使えますか？

A4 現時点では決まっていません。今後、この事業に参加する市内店舗を本紙や酒田商工会議所の会報などで幅広く募集します。参加店舗が決まりましたら、本紙や市ホームページなどでお知らせします。

Q5 小学校の給食費が無償化されるのですか？

A5 令和8年4月から、小学校の給食費の保護者負担額が0円になります。これは国と県による学校給食費の抜本的な負担軽減措置に、本市が行う物価高騰支援を加えて、保護者の経済的負担を軽減するものです。

企画調整課企画調整係 ☎26-5704